

# 情報リテラシ第二(1b)

第4週

プレゼンテーション作成

グラフ作成(続)

文書作成

# 宿題: プレゼンテーションの下調べについて

- 39 (期限内) + 7 (期限後) + 8 (未提出) / 54名 (7/1午前時点)
- 気を付けるとよい点
  - 情報源を記録する
  - 情報源の立場 (誰かの立場を擁護しているか?)
  - 事件の構図を一般化したら困らないか?
- 個別の話
  - 「Coinhive設置サイト摘発」に対して、Coincheck社から仮想通貨が盗まれた事件を調べている人がいましたが、全く別の話です

# 課題: プレゼンテーション (スライド作成)

## 指定されたテーマに関する発表スライドを作成し OCW-iで提出せよ

- 作成するスライドは
  - 調査した事件がどういうものであったか、何が問題となったのか、教訓や残された課題を説明する
  - 枚数は3枚 (これを元に説明をすると3分かかる想定)・(どうしても必要な場合は4枚でもよい)
    - 表紙をつけないこと(氏名なども書かないこと)  
(※通常のプレゼンテーションではもちろんつける)
  - 文章だけでなく、図や色やアニメーションを使ってもよい
  - PowerPointで作成せよ (提出ファイルも .pptxまたは.ppt形式)
- 留意点は次週に説明する
  - 字の大きさ、色の使い方、文字の量、図の使い方、箇条書きの原則、出典の明記など
- 期限: 7月6日(金)

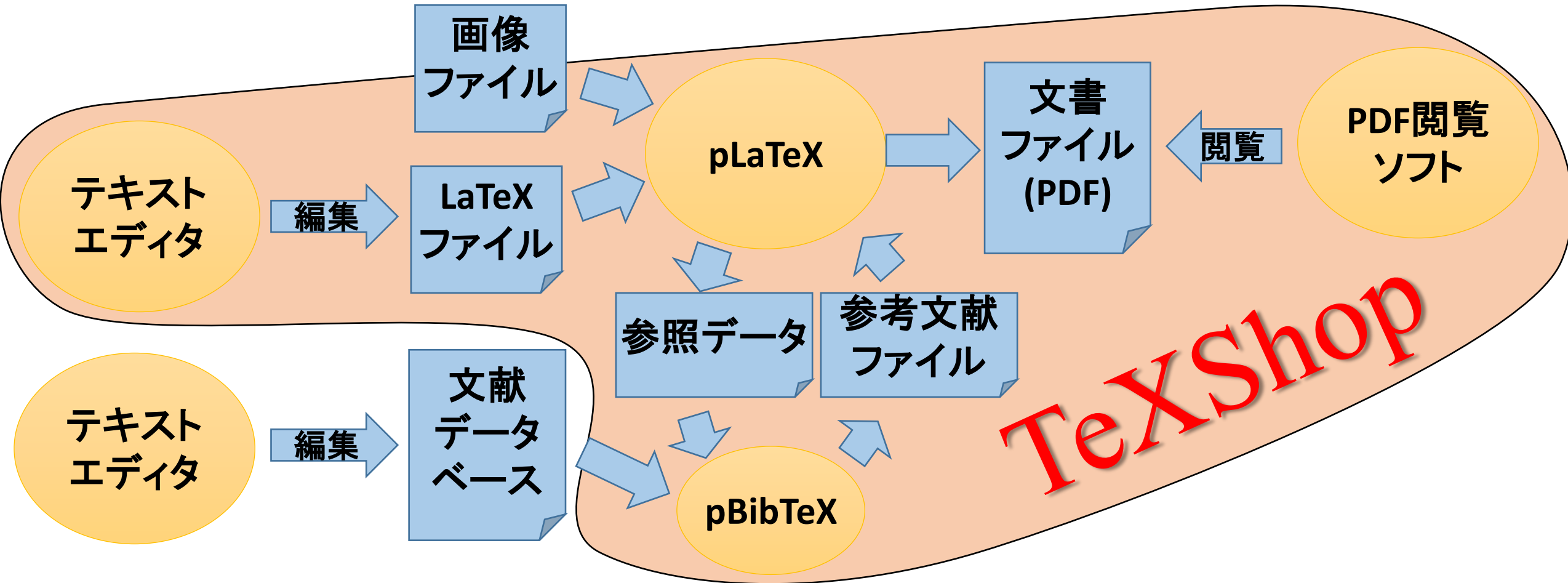
# PowerPointによるプレゼンテーション作成

1. PowerPointの起動
2. スライドを1枚追加する
3. 文章を書く
4. 箇条書き
5. 文字の色や大きさ
6. 図を描く
7. アニメーション
8. スライドショー
9. 保存

# グラフ作成: 実習B

1. 図3を作成するための描画レシピを見つける
2. 中を見て、データファイルのパス名と、出力する画像ファイルのパス名を確認する
3. gnuplotと描画レシピを使って画像ファイルを作成し、結果を確認する。  
画像ファイルの大きさを確認
4. 描画レシピを編集して、出力形式をPNGに変更する。出力ファイル名の拡張子も変更する。作成された画像ファイルの大きさと見た目を確認する
5. 描画レシピを編集して、Y軸を対数スケールに変更する。図3のような結果になれば完了
6. 図7を作成するためのデータファイルが何かを考える
7. 1~5までで作った描画レシピをコピー

# LaTeXによる文書作成



# 簡単なLaTeX文書の作成

1. TeXShopを起動する
2. TeXShopメニュー/環境設定.../  
内部設定を開き  
設定プロファイルのところの  
pTeX (latexmk) を選択しOKを押す
3. TeXShopを終了する(TeXShopメニュー/TeXShopを終了)
4. TeXShopを起動する
5. テキストエディタ画面に右を書く
6. 「タイプセット」を押す

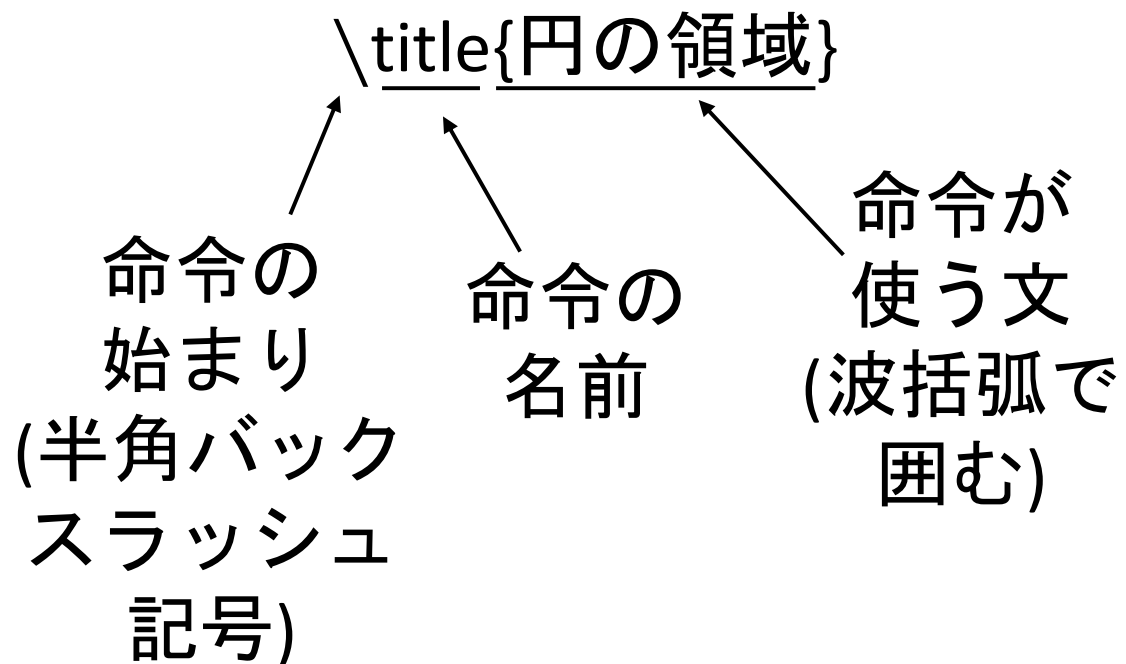
```
\documentclass{jsarticle}
\title{円の領域}
\begin{document}
\maketitle
\section{円の式}
原点中心の半径  $r$  の円は

$$[ x^2 + y^2 \leq r^2 ]$$

で表わされる。
\end{document}
```

# LaTeXファイルの中身

- 命令の形



```
\documentclass{jsarticle}
\title{円の領域}
\begin{document}
\maketitle
\section{円の式}
原点中心の半径  $r$  の円は

$$x^2 + y^2 \leq r^2$$

で表わされる。
\end{document}
```



# 実習: 文書作成

1. テーマ2 科学技術文書執筆の「実習教材」をダウンロードする
2. theme2-writing というフォルダがダウンロードされるので、それを適切な場所へ移動する
3. TeXShopでpaper.texというファイルを開く
4. 「タイプセット」を押し、できあがった文書を見る
5. 文書中、青字で「修正箇所」となっている場所を修正する
  - model.pdfと(ほぼ)同じ結果になるように
  - hints.pdfには随所に旗印のアイコンがあり、クリックすると説明ヒントのページが表示される

